

羽津青少協だより

第51号

羽津地区青少年育成協議会
平成30年3月1日発行

主
行
な
事

●野外キャンプ ●羽津地区球技大会 ●電車旅行 ●研修事業

一年を振り返って



青少年育成協議会 会長
藤井 靖裕

皆さん、こんにちは。
日々、羽津地区青少年育成協議会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成二十九年度も皆さんのお陰で、野外キャンプをはじめ・球技大会・ふれあい電車旅行と楽しい活動をさせていただきました。

この活動を通して、沢山の方とお会いし、いろいろな事を勉強させていただいたように思います。その中でも、安全への取り組みの重要性についてですが、活動状況に応じて臨機応変に対処するということですが、事前に安全についての話をするので、野外キャンプであれば、当日の急な天候の変化、球技大会では試合中のケガ、電車旅行では人の混み具合による誘導の仕方であったりと、その場面場面で判断し対応を行うことでした。このことは、事前に話し合いがあり、基本のところは抑えてあるので、その場での急な対応ができると思います。一番大切なのは仲間を信じるということだと思います。参加されています育成者をはじめ、各運営に携わっています。役員の皆さんの協力があったからこそ、乗り越えられる部分は沢山あったかと思えます。

今年度も、大きい事故も無く運営できたのも、皆様のご理解とご協力があったことと実感しております。今後も、諸先輩方が築いてきた活動に恥じない行事運営を行ってまいりたいと思っております。今後皆様からのご支援ならびにご指導を賜りますようお願い申し上げます。一年間ご協力いただきありがとうございました。

野外キャンプ



野外キャンプに参加して

羽津北小六年 山田 悠可

六月十七〜十八日に野外キャンプがありました。キャンプ場へは大きなバス二台で行きました。着いたら、まず部屋に荷物を置きそれぞれ担当を決めました。私は米洗いをしました。早く終わったので火おこしを手伝いました。上手に火がついたので良かったです。そしてご飯とカレーが出来上がりました。



野外キャンプに参加して

羽津中二 葛山 磨紀

ご飯の水加減もうまく出来ていてとてもおいしかったです。家族や友達とキャンプに行った時に、またご飯とカレーを作って食べたいと思いました。
夕方にはキャンプファイヤーがあり、『燃えろよ燃えろ』と『大きな歌』と『友よこの先もずっと』を歌い、最後は『みんなでワッハッハ』を踊りました。とても楽しかったです。



私は野外部員として、五年生の息子と初めて参加させて頂きました。

二日間ともキャンプ日和で、飯盒炊飯、カレー作り、キャンプファイヤー、ゲーム、炊飯袋を使うのでご飯作り等、楽しい時間を過ごし、貴重な経験をさせて頂きました。ありがとうございました。

準備や運営はとも大変なことです。自分達の住む地域で、子ども

も達が参加できる行事・野外キャンプがあるってすばらしいことだと思います。

息子は、「来年もキャンプに行くからね」と帰り道で話していました。来年もよろしくお願い致します。



球技大会



ドッジボール大会

羽津小五年 川合 雪月

七月三十日にドッジボール大会がありました。私達城山町は、人数が少なく、出られるか出られないか、いつもギリギリだけど今年は十三人集まったから、出られることになりました。

夏休みが始まってから、みんなでバズしたりキャッチしたり、試合の練習を生懸命にしました。もっと練習したくて、家の人にボールを買ってもらい家でも生懸命に練習をしました。私は前日からドキドキして眠れませんでした。一試合目は、一セット取ったけど負けました。二試合目は、一セットも取れず、とてもとても悔しかったです。



ドッジボール大会を振り返って

別名三丁目 河瀬 智実

七月三十日に四日市ドームで「ドッジボール大会」が開催されました。その大会に向けて、大会週間前

から練習を行いました。初めての参加で不安な子、ドッジボールが得意な子と様々でしたが、勝利に向けチーム丸となって練習することが出来ました。

大会当日は、どのチームも真剣な眼差しで生懸命にプレイできました。すごいスピードでボールを投げる子、それを受ける子、また、ボールから逃げ切る子・・・応援する保護者が大興奮！勝ったチームも負けたチームも仲間や保護者とひとつになれたような気がしました。

また、この大会を通じて、上級生と下級生に信頼が生まれ、ひとまわり大きく成長したような気がしました。

スタッフの方々、大変な運営をありがとうございました。



電車旅行

思い出に残った電車旅行

羽津小五年 佐藤 葵心

十一月十八日、東映太秦映画村へ電車旅行に行きました。朝起きると雨が降っていたので「大丈夫かな」と心配になりました。

友達と電車に乗りいざ出発！おしゃべりしたりお菓子を食べたり、楽しくて時間が経つのも忘れてあっという間に映画村に着きました。

着いた頃には心配していた雨もやみ、お化け屋敷など沢山のアトラクションを友達と一緒に楽しみました。

友達と旅行に行ける機会はなかなかないので、一緒に電車旅行に行けてとても楽しかったです。来年もまた行きたいです。

電車旅行（太秦映画村へ）

八田第一・第二 小笠原 英城

今年の電車旅行は東映太秦映画村。時代劇撮影の雰囲気を感じることができるだけでなく、アトラクションもあり、子ども大人も楽しめそう。

さて、当日の朝。天候はあいにくの雨。子ども達は天気などどこ吹く風とばかりに、電車内では大騒ぎ。心配された京都駅での二八〇人の大移動もトラブル無く無事に到着。その頃には雨も上がっていました。映画村内では時代劇の風景



やチャンバラ、そして楽しそうなアトラクションにいたる所で子ども達の笑顔、笑顔。本当に楽しそうでした。

帰りの電車内は車両対抗ゲームで盛り上がり、その後も最後まで子ども達の楽しく元気な姿で溢れていました。きつと、子ども達には素敵な思い出の一日となったことと思います。

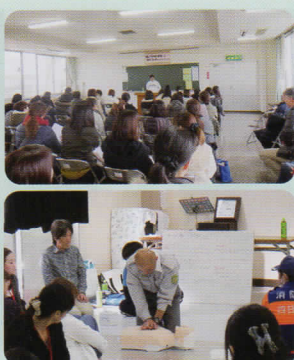
研修部活動報告

研修部長 杉野 弘之

研修部の活動は、KYT（危険予知訓練）AED講習会等の各種安全講習を開催し、青少年協の行事や活動運営が安全安心に行われる事を目的に活動してまいりました。

更に、人権や防犯についての講習会（簡単護身術）等を開催し、私達育成者のみならず、時には子ども達と一緒に、身体と共に他人を思いやる健やかな心をはぐくむ活動をしてまいりました。

これからも様々な活動を企画し羽津地区の「安心、安全」に寄与できるように頑張ってまいります。皆様のご支援、ご協力よろしくお願ひ致します！



編集後記

今年度もたくさんさんの行事を企画し運営してきました。子ども達の笑顔・元気いっぱい姿を見ることができました。地域の皆様や育成者の方々のご協力・ご支援に感謝しています。一年間ありがとうございました。

広報部 澤山 七夕美